

患者図書室“いきいきの森”だより

七五三

七五三の起源は諸説あり、平安時代とも室町時代ともいわれています。その後、江戸時代に武家社会を中心に広まっていきました。三歳は髪置、五歳は袴着、七歳は帯解とそれぞれ異なった儀式が元となっています。乳幼児の死亡率が高く、成長する子どもは幸運とされていた時代、節目ごとに子どもの無事な成長を願い、神様に感謝と祈りを捧げたのです。旧暦の毎月 15 日は鬼宿日という鬼が出歩かない日とされていました。徳川家光の子、徳松（綱吉）も 11 月 15 日に健康を祈願し、健やかに成長しました。これにあやかって、この日が七五三の式日として広まったと伝えられています。

10 月の貸出テーマランキング

1 位 心臓・血管系

『全部見えるスーパービジュアル循環器疾患』

『はじめてのモニター心電図』他

2 位 高齢者

『とっておき！病気・治療・薬の知識』

『高齢期の病気と食事』他

3 位 骨・関節・筋肉

『骨粗鬆症の最新治療

(よくわかる最新医学)』他



図書の紹介

新しく入った本のご紹介です。『はじめてママ&パパの～』は累計 25 万部を超える人気のシリーズ。前回購入した同シリーズの離乳食の本も一緒にご覧下さい。他にも注目の本が入っております！

『コンタクトレンズと眼鏡の科学 (B&T ブックス. おもしろサイエンス)』

久保田慎/著, 畑田豊彦/監修

『こどもと妊婦の病気・治療がわかる本 : 大阪母子医療センターの今』

大阪母子医療センター/編著

『はじめてママ&パパの 0～6 才病気とホームケア』 渋谷紀子/監修 他

『患者さんと家族のためのがんの痛み治療ガイド 増補版』

日本緩和医療学会, 緩和医療ガイドライン委員会/編集

『片付けられない自分が気になるあなたへ』 デビッド F.トーリン/著 他

